



3月 園だより



ひまわりベビールーム小竹向原
平成29年3月1日

少しずつ暖かくなり、春がすぐそこまできている気配を感じます。子どもたちは、テラスのプランターで育てているチューリップの芽が伸びてきているのを嬉しそうに見て、花が咲くのを心待ちにしています。

今年度も最後の月となりました。一年を振り返ると、一人ひとりが様々な経験を通して大きく成長しました。それぞれが元気に育っていけるように、残り一ヶ月の毎日を丁寧に過ごし、次年度へつなげたいと思います。

保護者の皆様には、園の運営や保育へのご理解ご協力をいただきましてどうも有難うございました。

<3月の予定>

- 3/3 (金) ひなまつり
- 3/7 (火) 身体測定(0歳児)
- 3/16(木) 0歳児健診・避難訓練
- 3/17(金) お別れ会
- 3/21(火) 身体測定(全園児)
- 3/25(土) 2歳児修了式
ひまわり組9名の子どもたちの育ちを
喜び合い、巣立ちを祝います。



平成29年度の
進級入園お祝い会は
4月1日(土)に行います



ひなまつり

ひなまつりは女の子の成長と幸福を願う行事とされています。平安時代に行われていた着せ替え人形で遊ぶ「ひいなあそび」と、奈良時代から行われていた紙人形を自分の災いの身代わりにして流すという「流しびな」の風習が結びついて、ひなまつりに発展したといわれています。

保育園でも、お内裏様とお雛様の人形を飾っていますが、子どもたちは代わる代わる台の近くに来て、ちょっと触ってみたくて手を伸ばしたりもしています。「大事にね」と声をかけるとそっと触れたり、保育者とお話しながら眺めたりする姿がみられます。保育者や友達とお話したり、“ひなまつり”を歌ったりしながら、日本の行事に親しんでいます。

お願い

☆新しいクラスへの進級に向けて、お子さんの衣服や持ち物の記名をもう1度後確認いただきますようお願いいたします。

☆春は温度差が大きい季節です。体調を崩しやすい時期でもありますので、早寝早起きを心がけて元気に登園しましょう。



保育目標

和と輪と話を実践する子ども



心の安定を基盤に、主体的に活動する子ども
好奇心・探究心旺盛で、五感を使い生き生きと遊ぶ子ども
互いの違いを認め合い、尊重し合う子ども

4月の園だよりで保育目標をお伝えしましたが、あらためて一年の子どもたちの育ちを振り返ってみたいと思います。

入園進級のころは不安な気持ちもあった子どもたちですが、毎日保育者に親しみ、関わっていく中で安心して過ごせるようになりました。

つくし組はハイハイ・歩行へと自由に動けるようになっていく中で、好きなものに近づき手を伸ばして遊ぶ姿がみられています。

たんぽぽ組・ひまわり組は、たくさんの人や物・事象に出会い、見る・聴く・触るなど五感を使って生き生きと遊んでいます。保育士や友達と“いっしょに”を楽しむとともに、自分の思いが通らずに泣いたり怒ったりしながら葛藤を通して社会性が育っていくのだと思います。

乳児期は安心できる大人との関係の中で情緒が安定し、興味を広げ、試し、繰り返し、夢中になって遊ぶことで、子どもの持っている力が引き出されていきます。

ひとつ大きいクラスに進級する子どもたちは次年度もベビールームで楽しいこといっぱいの毎日を過ごし、修了や転園する子どもたちは当園で過ごした経験がこれからの成長につながって欲しい…と願っております。

